

当院において 2011 年 7 月 1 日以降に、呼吸器疾患または悪性腫瘍の診断・治療のために
病理検体採取を施行された患者さんへ

研究課題名：免疫チェックポイント阻害剤使用時の Pseudo-progression のメカニズムについて検討する
後方視的研究

実施期間：2016 年 9 月 12 日～2019 年 9 月 11 日

当教室では、川崎医科大学・同附属病院倫理委員会の承認を得て、上記の後方視的観察研究を実施致しております。既に診療の際に、文書による同意のもと、病理組織を保存させていただいておりますが、今回の研究は 2011 年 7 月 1 日以降に呼吸器疾患または悪性腫瘍の診断・治療のために病理検体採取を施行された患者さんを対象にそれらの病理組織標本とカルテ情報（最終診断、組織型）を用いて、腫瘍細胞における PD-1/PD-L1 の同時発現について免疫組織染色にて確認した上で、患者さんの臨床経過・パラメータおよび予後などとの相関について検討を行うことを目的としています。研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいますが、本教室には、アストラゼネカ株式会社、大鵬薬品工業株式会社、ファイザー株式会社、中外製薬株式会社、協和発酵キリン株式会社、日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社、日本イーライリリー株式会社、小野薬品工業株式会社より奨学寄附金の受け入れ及び日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社より個人収入の受け入れがあります。しかしながら、これらについては利益相反委員会にこの内容を申告し、適正に管理されております。尚、この研究では研究責任者の教員研究費のみを使用いたします。

研究組織

川崎医科大学	山根 弘路
独立行政法人 国立病院機構 山口宇部医療センター	青江 啓介
独立行政法人 国立病院機構 四国がんセンター	野上 尚之

誠に申し訳ありませんが、本研究に関する質問・疑問や、研究への参加を希望されない患者さんは、下記までご一報下さいますようお願い申し上げます。

お問い合わせ E-mail : info@kawasaki-gim4.main.jp
研究責任者 : 川崎医科大学 総合内科学 4 准教授 山根 弘路
連絡先 : TEL 086-225-2111 (内線 : 85329)